

旧豊田貯水池について



① 貯水池内面石張

明治44年(1911年)近代水道創設時に内面補強



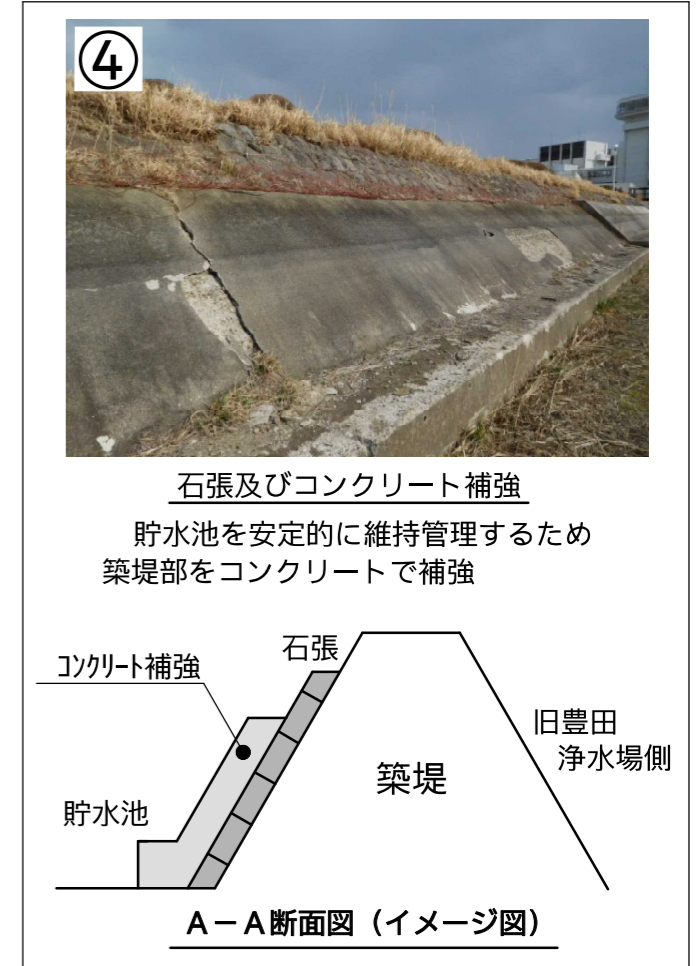
② 安積疏水流入水路

明治44年に安積疏水の水を貯水池に引込むために設置した煉瓦造りの水路



③ 石張のみ(コンクリート補強無し)

貯水池の南側は築堤ではないため、コンクリート補強がない。



西暦	年号	下ノ池(旧豊田貯水池)関係	安積疏水関係	西暦	年号	下ノ池(旧豊田貯水池)関係	安積疏水関係
1656年	明暦 2年	・下ノ池(旧豊田貯水池)完成		1910年	明治 43年	・福島県へ、下ノ池の公用地使用許可を申請。使用許可が下りる。 ・水道布設工事着手(～明治45年)	
1879年	明治 12年		・国直轄事業、猪苗代湖疏水(安積疏水)事業着手(～明治15年) 安積疏水、十六橋水門、山潟取水口ほか	1911年	明治 44年	・豊田貯水池(下ノ池)内面に石張り施工。現在の形状となる。 -①、③ ・安積疏水路取入口から注水開始	・豊田貯水池南西部に煉瓦造り取入口を設置 -②
1882年	明治 15年		・猪苗代湖疏水事業完成(明治12年～) 安積疏水第五分水路から上ノ池、下ノ池、皿沼、細沼、酒蓋池及び荒池に通水 麓山公園に「麓山の飛瀑」建立(国登録有形文化財)	1912年	明治 45年	・水道布設工事完了(明治43年～) ・豊田浄水場給水開始(全国23番目、東北3番目) ・皿沼水道及び多田野水道廃止	
1907年	明治 40年	・町議会において、水道布設の議案を可決 ・水利組合へ、下ノ池使用承認を申請 ・内務省へ、水道布設の認可を申請		近代水道元年			
1908年	明治 41年		・下ノ池の水道使用を承認	1924年	大正 13年	・郡山市市制施行 ・第1次拡張事業(～大正15年 逢瀬川第一取水場築造、導水管布設ほか)	
				-	昭和 -	・その都度維持管理のため、築堤部内面コンクリート補強 -④	
				2013年	平成 25年	・浄水施設統合事業完了(平成20年～) ・豊田浄水場を停止し、廃止とする。 豊田浄水場給水区域を堀口浄水場給水区域に変更	